

国立特殊教育総合研究所研究紀要 目次

第6巻（昭和54年3月）

（原 著）

- ・精神薄弱児の保存概念獲得の要因 位頭義仁 1-8
- ・聴覚障害児のための小型電算機のシステム開発とその適用の試み 水野千春・詫間晋平・今井秀雄 9-14
- ・PREB学習レディネス診断検査の因子的妥当性と通過率の検討—認識能力を中心として— 志田倫代・川村秀忠・村田茂 15-23
- ・脳性まひ児の筋弛緩動作訓練—心拍数, 筋電図, GSRでみた訓練効果の検討— 小林芳文・村田茂・豊田陸郎・石原正楨 25-34
- ・自閉児の内面的な言語に関する一試論 玉井収介・岩川史子 35-42
- ・精神遅滞児の排泄指導に関する研究（I） 遺尿探知装置の開発について 東正・大友昇・藤田継道・松原隆三・渡辺悦男 43-50
- ・血友病児の自我形成過程にみられる「病気の理解」の変化 矢吹和美・永峯博 51-59
- ・自閉的傾向児の発達プロフィールとひらがな文字読みにみられる言語能力との関連性 について 寺山千代子 61-69
- ・因子分析法の比較とその障害児教育への応用に関する研究 中村均・詫間晋平 71-77
- ・聾・精神遅滞児の振動覚・聴覚の活用 荒川哲郎・菅原廣一・我妻敏博・今井秀雄・佐藤紘昭・上田正俊・下地裕子・平良英二 79-87
- ・オプタコンによるひらがな・漢字の触読—その理論的考察と訓練教材の作成— 志村洋 89-102
- ・自閉性と精神発達の遅れをあわせもつ幼児の発達援助に関する研究—母親への愛着行動を中心として— 大柴文枝・平井保・山片正昭 103-113
- ・聴覚障害児の聴能訓練に関する研究—目標構成要因の分析・検討— 星名信昭・岩城謙・今井秀雄 115-119
- ・構音発達総合検査の構成と臨床への応用 長澤泰子・松本治雄・斎藤美磨 121-131
- ・いわゆる低緊張を有する重複障害児に関する事例的考察—外的刺激と内的状態との相互関係の中でみられる緊張に視点を置いて— 進一鷹・高杉弘之・大坪明德 133-140
- ・盲を主とする重複障害児における分類行動の成立過程—事例による考察— 松田直 141-149